

【 1 】 次の会話文を読み、あとの問いに答えよ。

会話文

Aさん：SDGs（持続可能な開発目標）には、「ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る」と謳われているけど、①日本での女性の社会進出は、欧米に比べてまだまだ遅れているんじゃないかな。

Bさん：昨今の新型コロナウイルスに伴う生活変化は、これまで不可視化されていた女性への抑圧を鮮明にしたよね。「Stay Home」の動きで、夫や子どもの在宅時間が増えて、②家庭で逃げ場のない主婦の負担も増えたという一面もあるし…。

Aさん：今日の日本でのジェンダー問題は、これまでの歴史とどのようにかかわり、形成されてきたのかが気になるところだよ。

Bさん：古代は③邪馬台国の卑弥呼のように、女性が表舞台で活躍していたイメージがあるな。最近の研究では、古墳時代前期の首長層のうち3割ほどを女性が占めていたみたいなんだ。

□ (1) □らのように、女性天皇が多いというのも古代の特徴だよ。

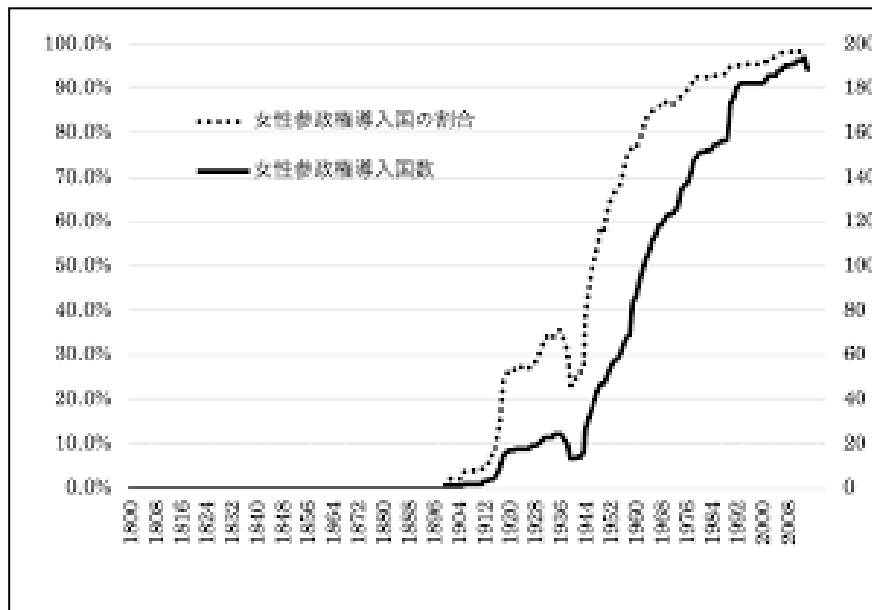
Aさん：その後、武士が台頭してきた中世は、政治面でも文化面でも「男社会」というイメージが強くて、女性はあまり目立たないイメージがあるね。でも中には、鎌倉時代だと源頼朝の妻・□ (2) □であったり、④室町時代だと応仁の乱で將軍家の家督争いをめぐって足利義視と対立した日野富子のように、子や夫に代わって幕政を担い、国を動かした女性もいるよね。

Bさん：近世になると、政治の表舞台に立つような女性はあまり見られなくなるね。江戸幕府では、政治にかかわる公的な空間としての「表」と、將軍の日常生活や執務の場である「奥」との性別分業が進み、⑤女性が直接、「表」の政治に関わることは禁じられみたいなんだ。

Aさん：庶民の生活を見ると、江戸時代なんかは、封建社会や男尊女卑というイメージがかなり強くて、女性が活躍する場などはなかったと思われがちだよ。でも実際は、⑥大都市の江戸でも、地方の農村や漁村でも、⑦女性は男性に負けず劣らず働いていたみたいなんだ。「専業主婦」という考えが生まれたのも、実は近代以降みたいだね。

Bさん：そう考えると、今は昔と比べて女性が活躍しているとは一概には言えないのかもね…。一度この問題について探究してみたいね。

問1 下線部①に関連して、以下の女性参政権導入国に関するグラフから読み取れることや、女性参政権の経緯に関して述べた文として、**適切でないもの**を選びなさい。



※笹岡伸矢・大槻きょう子「女性参政権成立論再考：英米を事例に」より

- ア. 日本で女性に対して男性と同じ条件で参政権を認めた当時、世界における女性参政権導入国は1割程度であった。
- イ. 女性参政権の導入国が増加した1920年代に、日本では青鞆社や新婦人協会が組織され、社会的に差別されていた女性の解放を目指す運動がさかんになった。
- ウ. 1979年に国連総会で女性差別撤廃条約が採択されてから30年が経過した段階で、世界で女性参政権を認める国は9割を超えるに至った。
- エ. 戦後、日本で初めて行われた総選挙では、被選挙権が男性に限定されていたため、女性議員が誕生するには至らなかった。

問2 下線部②に関連して、富山県の主婦たちを含む民衆の暴動をきっかけに、時の政権を退陣へとつなげた出来事として、適切なものを選びなさい。

- ア. 虎の門事件 イ. 大津事件 ウ. 米騒動 エ. 日比谷焼打ち事件

問3 下線部③の時代について述べた文として、適切なものを選びなさい。

- ア. 古墳の石室内におさめられた副葬品には、鉄製武器や武具、馬具などが多くみられた。
- イ. 邪馬台国では身分の差はなく、呪術を用いた統治によって争いのない安定した政治が続いた。
- ウ. 倭の五王は楽浪郡に定期的に使者を送り、中国の皇帝から金印や多数の銅鏡などがおくられた。
- エ. 西日本を中心に大規模な古墳が営まれ、当時の大規模な古墳として奈良県の箸墓古墳がある。

問4 空欄(1)に入る人物の組み合わせとして、適切なものを選びなさい。

- ア. 持統天皇 — 称徳天皇 — 清和天皇
- イ. 元明天皇 — 元正天皇 — 聖武天皇
- ウ. 推古天皇 — 斉明天皇 — 孝謙天皇
- エ. 舒明天皇 — 皇極天皇 — 淳仁天皇

問5 空欄(2)に入る人物の一族は、鎌倉時代を通して実質的に権力を有し、鎌倉時代初期に権力を掌握できた要因の一つに、時の権力者との姻戚関係(外戚関係)があげられる。歴史上、天皇家との外戚関係を築き、政治的に発言力をもっていた一族として、**適切でないもの**を選びなさい。

ア. 徳川氏 イ. 足利氏 ウ. 藤原氏 エ. 平氏

問6 下線部④に関連して、室町時代には、応仁の乱をはじめ多くの戦乱が発生し、幕府による統治は不安定であった。室町時代に発生した以下の戦乱を年順に並べたものとして、適切なものを選びなさい。

(a) 応永の乱	(b) 明德の乱	(c) 永享の乱	(d) 嘉吉の変
----------	----------	----------	----------

ア. (b) → (a) → (c) → (d)

イ. (a) → (b) → (d) → (c)

ウ. (b) → (c) → (a) → (d)

エ. (a) → (d) → (b) → (c)

問7 下線部⑤に関連して、江戸時代における女性について述べた文(a)～(c)のうち、適切な組み合わせを選びなさい。

(a) 出雲阿国による阿国歌舞伎をもとに生まれた女歌舞伎は、その後、江戸幕府によって保護され、元禄期に入ると、女形の代表である芳沢あやめという名優が出た。

(b) 江戸時代末期には、老中堀田正睦が中心となって朝廷と幕府の融和を図る公武合体の政策が進められ、孝明天皇の妹である和宮が将軍家定の御台所に迎えられた。

(c) 江戸時代初期には、幕府による朝廷統制のしくみが整備され、元和年間に徳川秀忠の娘・和子を後水尾天皇に入内させると、朝廷の権能である改元・改暦も幕府の承諾を要するようになった。

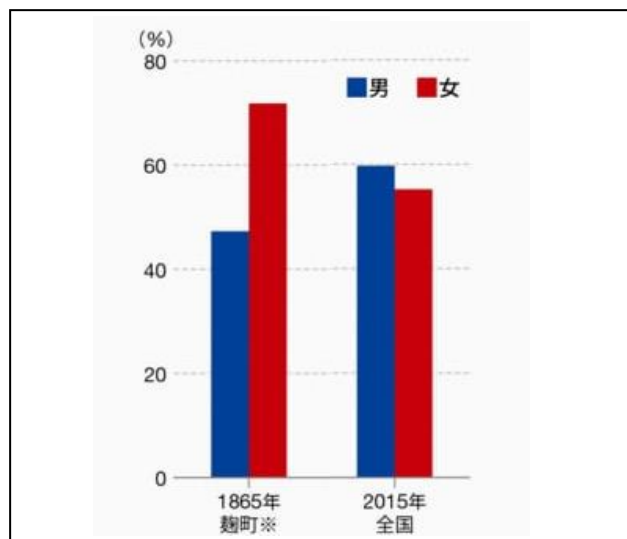
ア. (a)―正 (b)―正 (c)―正 イ. (a)―正 (b)―正 (c)―誤

ウ. (a)―正 (b)―誤 (c)―誤 エ. (a)―誤 (b)―正 (c)―誤

オ. (a)―誤 (b)―誤 (c)―正 カ. (a)―誤 (b)―正 (c)―正

キ. (a)―正 (b)―誤 (c)―正 ク. (a)―誤 (b)―誤 (c)―誤

- 問8 下線部⑥に関連して、江戸時代末期と現代の有配偶率（男女の結婚率）を表した以下のグラフのように、江戸時代の有配偶率は、男性より女性の方が高い傾向が続いていたとされる。このグラフを参考にしながら、当時の江戸市中の男女比について答えなさい。また、江戸の都市がそのような状態になったと考えられる理由の一つとして、適切なものを選びなさい。



※南和男『幕末江戸社会の研究』（吉川弘文館）より

- (a) 地方や郊外から、商家の奉公人として、家督を相続しない女性が集まってきたため。
 (b) 三代将軍家光が制度化した参勤交代により、各藩の武士たちが江戸に出府していたため。
 (c) 女性の方が男性より年貢の税率が低く、男性を女性として戸籍に登録する偽籍が増加したため。
 ア. 男女比 2 : 1 — 理由 : (c) イ. 男女比 1 : 2 — 理由 : (a)
 ウ. 男女比 2 : 1 — 理由 : (b) エ. 男女比 1 : 2 — 理由 : (c)

- 問9 下線部⑦に関連して、以下の史料は、江戸時代の女性にとって憧れのものであった江戸城大奥での生活について、女中である関口千恵が記した日記の一部である。

大奥が表の政治に介入することは禁止されていたものの、実際には影響を及ぼすことがあった。一例をあげると、田沼時代の大奥御年寄（有力女中）高岳は、仙台藩主の官位昇進運動の工作に関与したり、幕府中枢の人事に関与したりした。また、は、このような大奥の政治への介入を嫌って、大奥に対する規制を強めたことで大奥の反感を買っている。 ※『関口日記』より

- (1) 史料中の下線部のように、大奥が「表」の政治に働きかけて影響を及ぼし、時の大老の決定によって事態が収束した出来事として、適切なものを選びなさい。
 ア. 後水尾天皇が届け出なく紫衣の着用を勅許したことについて、幕府と朝廷との間で対立が起これ、禁中並公家諸法度に反するとして幕府に抗議した大徳寺の沢庵らが処罰された。
 イ. 13代将軍徳川家定に子がなかったため、将軍の跡継ぎとして、一橋慶喜を推す松平慶永や島津斉彬らと、徳川慶福を推す譜代大名らに対立し、慶福が跡継ぎとして正式に決定された。
 ウ. 幕藩体制の中の天皇を王者として尊ぶ思想である尊王論が高まる中で、山県大弐は、江戸で幕政の腐敗を攻撃したため、謀反を企てたとして死刑に処せられた。
 エ. 光格天皇が父の閑院宮典仁親王に尊号を贈ろうとしたことについて、幕府と朝廷との間で対立が起これ、武家伝奏ら公家が幕府によって処分された。

- (2) 史料中の空欄には、奢侈を禁じ、経費の節約を奨励するなどし、幕府財政の立て直しに努めた人物が入る。この人物名とその政策の内容として、適切なものを選びなさい。

【人物】 【政策】

- ア. 松平定信 — 出版統制令を出して政治批判をおさえ、風俗の取り締まりも行った。
イ. 松平定信 — 江戸・大坂周辺の大名や旗本の領地をとりあげ、幕府の直轄地とした。
ウ. 間部詮房 — 金の含有量を減らし、質の劣った小判の発行を増加して多大な収益を上げた。
エ. 間部詮房 — 物価抑制を理由に貿易を統制し、五品を江戸の間屋を経て輸出するよう命じた。

解答 各1点、計10点

問1 エ 問2 ウ 問3 エ 問4 ウ 問5 イ

問6 ア 問7 オ 問8 ウ 問9 (1) イ (2) ア